



RAZER CHROMA アプリ

マスターガイド

目次

1. RAZER CHROMA アプリの使い方	2
CHROMA	2
CHROMA STUDIO	7
CHROMA VISUALIZER	15
CHROMA CONNECT	17
SENSA HD ハプティクス	19
設定	21
フィードバック	22
2. 法的情報	23
著作権および知的財産権情報	23
法的責任の制限	23
一般	23

1. RAZER CHROMA アプリの使い方

i 免責事項: 本ガイドは、Razer Chroma アプリの概要を説明するものであり、お使いのデバイスの機能の一部しか取り扱っていない場合があります。Razer Chroma アプリは、クラウドベースの機能のインストール、アップデート、アクセス、保存にインターネット接続が必要です。Razer ID アカウントの登録が推奨されますが、これは任意です。示されたすべての機能は現在のバージョン、接続デバイス、サポートされるアドオンに基づいて変更される場合があります。

CHROMA

Razer Chroma アプリ をインストールした後の初期起動画面では [Chroma] タブが表示されます。以下のボタンでユーザーインターフェイスを操作できます。

— 最小化

このボタンをクリックすると、アプリがバックグラウンドで実行している間、タスクバーに最小化されま

□ 最大化

このボタンで、ブラウザのウィンドウを画面いっぱいに拡大します。ウィンドウを元のサイズに戻すには、もう一度 [最大化] ボタンをクリックします。

× 閉じる

このボタンを押すと、関連するすべてのタブが閉じ、アプリケーションを完全に終了します。

< 前のタブ

このボタンをクリックすると、最後にアクセスしたタブに戻ります。

> 次のタブ

このボタンをクリックすると、少し前に [前のタブ] ボタンを使用した場合、次のページに移動します。

タブを更新

このボタンは現在のページをリロードします。ページが正しく表示されていない場合や、最新のコンテンツを見たい場合に使用します。

アップデートをダウンロード

このボタンが表示されたら、アプリに変更があることを意味します。ページが正しく表示されていない場合や、最新のコンテンツを見たい場合に使用します。

その他

このボタンをクリックするとポップアップが開き、[デバイス]、[モジュール]、[他のインストール済みアプリ] のタブに簡単にアクセスできます。

設定

このボタンをクリックすると [設定] タブが開き、このアプリの設定を素早く変更できます。

プロファイル

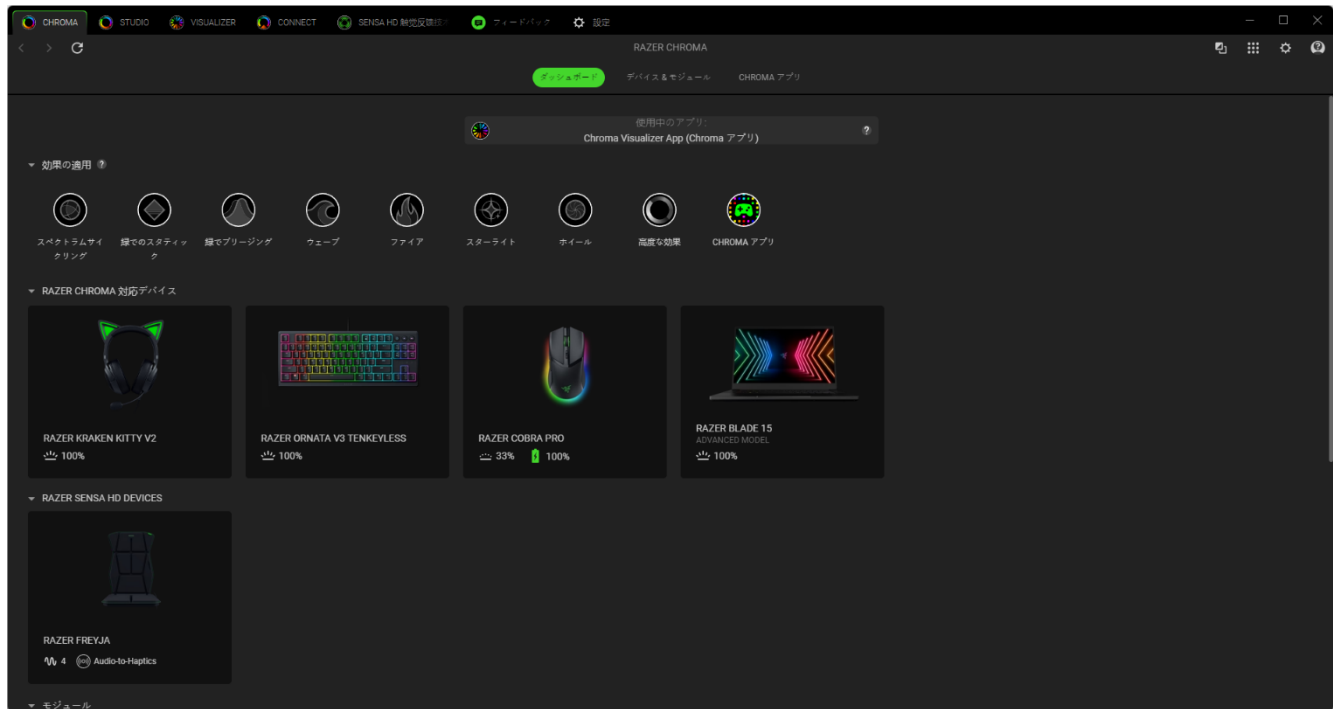
このボタンをクリックすると、ポップアップが開き、[ログイン]、[フィードバック]、[このソフトウェアを評価する]、[Wi-Fi デバイスを追加]、[終了] の各オプションにアクセスできます。

情報

このボタンにカーソルを合わせると、その機能や特徴に関する追加情報がポップアップ表示されます。

ダッシュボード

[ダッシュボード] サブタブは、Razer Chroma アプリの概要です。すべての Razer Chroma デバイスのライティングを表示して簡単に管理したり、すべての Razer Sensa HD デバイスのハプティクス設定を調整したり、互換性のあるデバイスにライティング効果を適用したり、モジュールやオンラインサービスにアクセスしたりすることができます。



Chroma インジケータ

Razer Chroma デバイスのライティングを現在管理しているアプリを表示します。

効果の適用

互換性のあるすべての Razer Chroma デバイスにクイック効果を適用したり、高度な効果や Chroma アプリにデバイスをコントロールさせたりできます。

i 選択したクイック効果に対応していないデバイスは、デバイスの現在の効果を使い続けます。

Razer Chroma デバイス

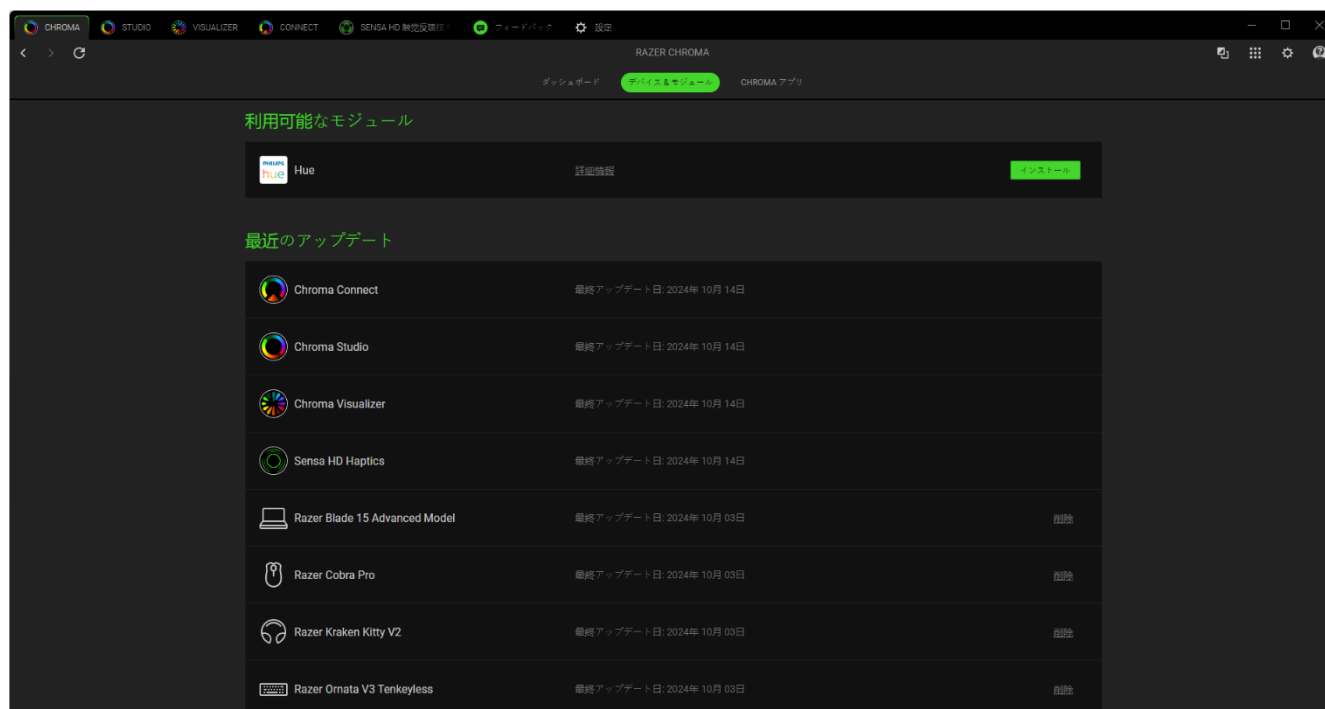
各 Razer Chroma デバイスの明るさとアクティブなクイック効果の概要（該当する場合）を表示します。対象のデバイスを選択すると、[ライティング] タブが表示され、ライティング設定をすぐにカスタマイズできます。

Razer Sensa HD デバイス

すべての Razer Sensa HD デバイス、対応するハプティクス強度の設定、現在のオーディオモードを表示します。対象のデバイスをクリックすると、[カスタマイズ] タブが表示され、Sensa ソースを変更したり、振動強度を個別に調整したりできます。

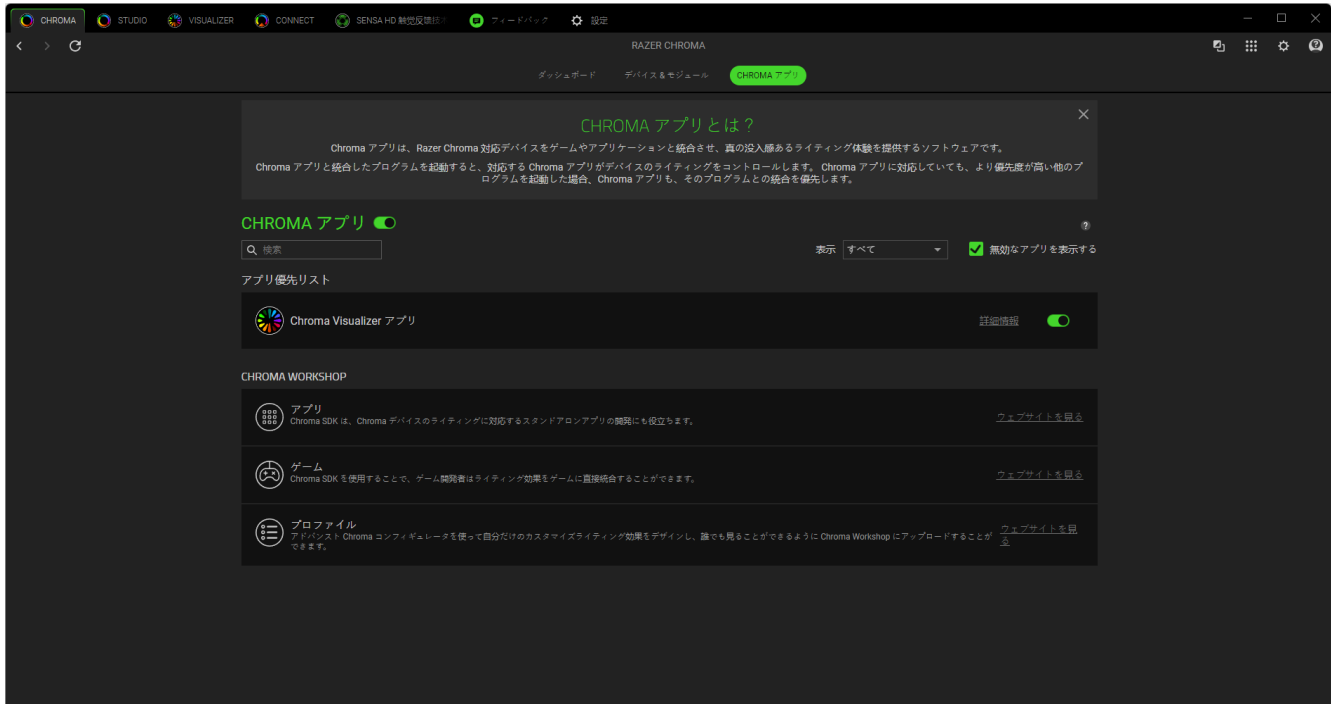
デバイス & モジュール

[モジュール] サブタブには、インストールされているすべてのモジュールとインストール可能なモジュールが表示されます。



Chroma アプリ

Razer Chroma 対応デバイスとゲームやアプリケーションを統合して、没入感のあるライティング体験を実現。Chroma アプリと統合されたプログラムを起動すると、アプリが自動的にデバイスのライティングをコントロールします。



アプリ優先リスト

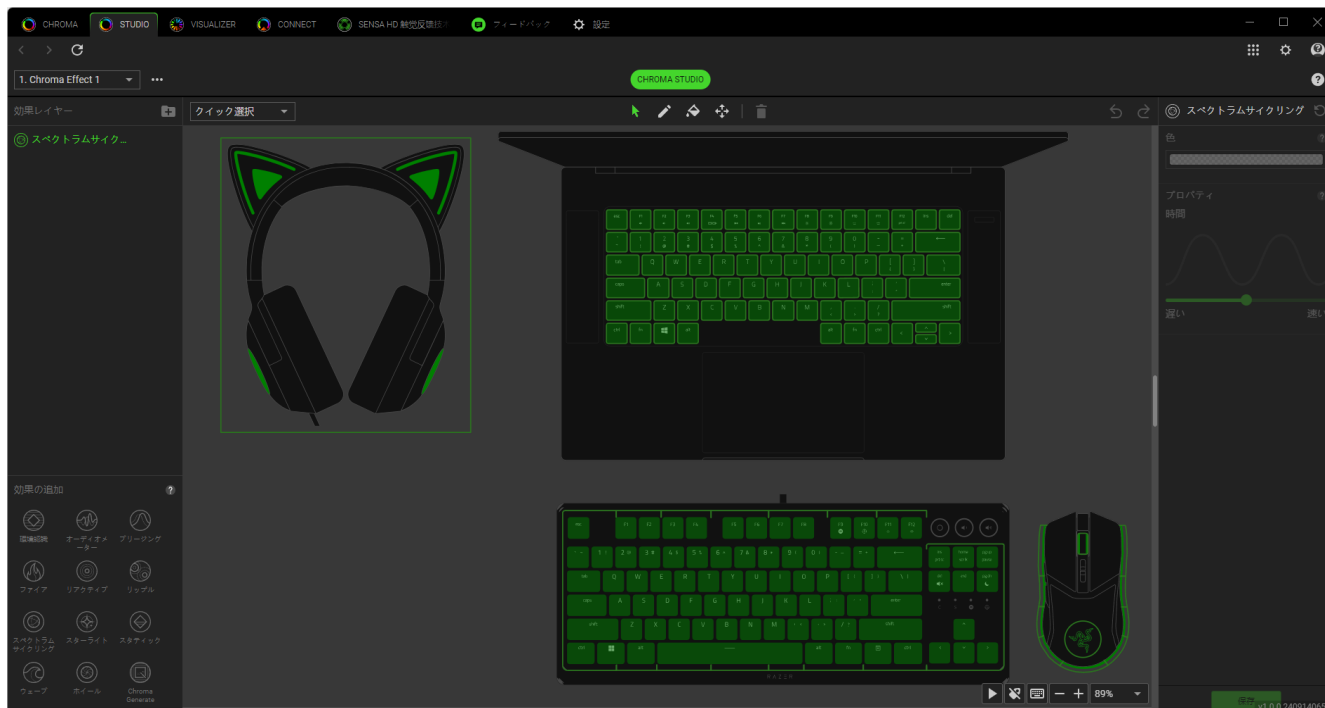
複数の Chroma アプリと統合されたプログラムでは、アプリの優先リストの一番上にあるアプリがコントロールします。Chroma アプリをドラッグ & ドロップして優先順位を並べ替えたり、必要に応じて各アプリのオン・オフを切り替えたりできます。

Chroma Workshop

Chroma アプリに対応するすべてのアプリ、ゲーム、プロフィールを表示します。

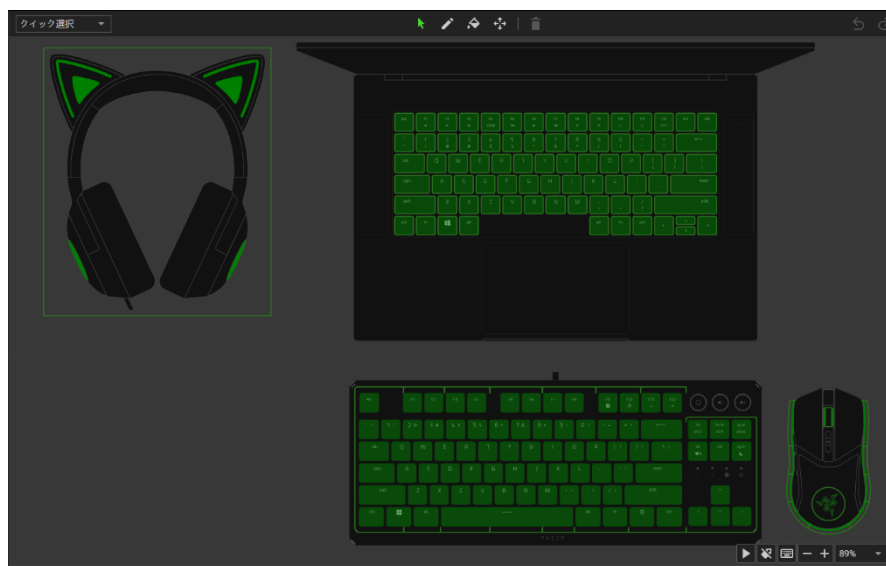
CHROMA STUDIO

Chroma Studio モジュールでは、サポートされているすべての Razer Chroma 対応デバイスのカスタム Chroma プロファイルを作成・編集できます。Studio モジュールを使えば、Razer Chroma ライティング効果をフルに活用し、真に没入感のあるゲーミングセットアップのための詳細なカスタマイズオプションを利用できます。



キャンバス

[キャンバス] には、Razer Chroma 対応システム（該当する場合）、および接続されているすべての Razer Chroma 対応、RGB 対応デバイスが表示されます。また、適用された効果をリアルタイムでプレビューすることもできます。



▼ Chroma プロファイルドロップダウンバー

このドロップダウンバーをクリックすると、設定したすべての Chroma プロファイルが表示され、入れ替えや設定を素早く行うことができます。

▼ クイック選択ドロップダウンバー










このドロップダウンバーを使って、デバイスの LED 領域を素早く選択し、ライティング効果を簡単に適用できます。



… その他

このボタンをクリックすると、現在の Chroma プロファイルに関連するオプションがポップアップで表示されます。

キャンバスコントロール

効果の適用、要素の選択、アイテムの再配置、選択の削除など、インターフェイス内でさまざまなアクションを実行します。

コントロール	ショートカット	機能
セレクター ()	S	効果を適用したい LED を選択します。
ペン ()	P	LED に直接効果レイヤーを描きます。
塗りつぶし ()	B	選択した効果で領域を直接塗りつぶします。
移動 ()	M	キャンバス内のデバイスの位置をデスクトップ上の物理的なレイアウトに合わせて変更し、最適なライティング効果を実現します。
選択をクリア ()	del / バックスペースキー	適用されている効果を選択領域から排除します。
[元に戻す] / [やり直す] ボタン ( / )	ctrl + z / ctrl + shift + z	キャンバス内で行われたアクションを元に戻します。
Studio プレビュー ()	該当なし	システムリソースを節約するために、デバイスの効果プレビュー速度を変更するか、プレビューを完全に無効にします。
デバイス名を表示 ()	ctrl + L	キャンバスのデバイス名のオン・オフを切り替えます。

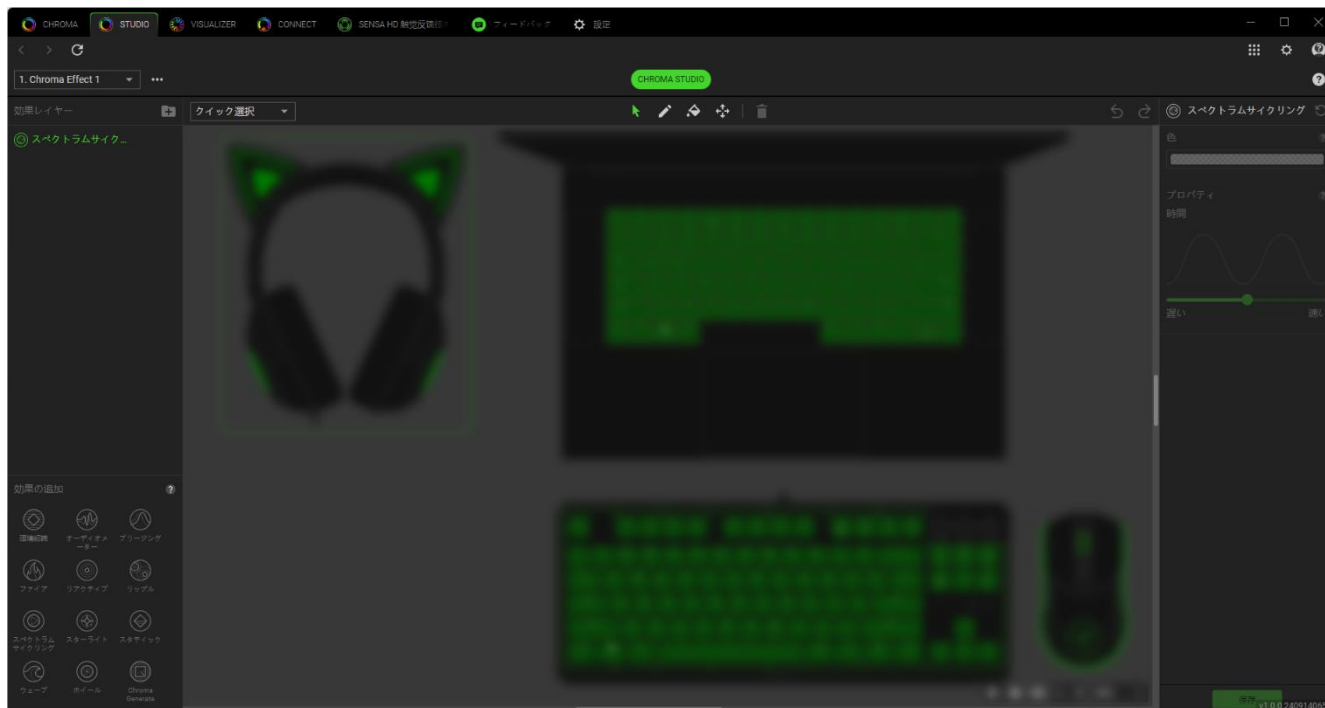
キャンバスのショートカット ()	該当なし	キャンバスのコントロールとそれに対応するショートカットの完全なリストを表示します。
ズームイン / ズームアウト (+ / -)	ctrl + 上/下スクロールホイール	キャンバスの表示を拡大または縮小します。
ズームレベル ()	該当なし	キャンバスの倍率を調節して、デバイスにフォーカスしたり、セットアップ全体を表示したりできます。

デバイスを右クリックしてその他のキャンバス機能を実行したり、アクセスしたりできます。

右クリックオプション	ショートカット	機能
確認	該当なし	実際のセットアップで、選択した LED がどのデバイスに属するかをプレビューします。
選択した効果をコピー	ctrl + C	選択した LED から適用されている効果と設定をコピーします。
貼り付け	ctrl + V	コピーした効果を LED に適用します。
移動	M	キャンバス内のデバイスの位置を変更します。
デフォルトにリセット	該当なし	アクティブな効果からすべてのカスタム設定を削除します。
選択をクリア	del または バックスペースキー	適用されている効果を選択領域から排除します。
更新	該当なし	キャンバスを更新し、最新の変更を反映させます。

効果レイヤー

[効果レイヤー] はすべてのレイヤーコントロール、ライティング効果、詳細なカスタマイズオプションを管理します。これは [Studio] タブの両側に展開されており、左側にメインコントロール、右側に詳細なカスタマイズオプションが用意されています。



効果レイヤー

[効果の追加] セクションで効果をクリックすると、効果レイヤーとして自動的に追加されます。レイヤーによっては効果が重なる場合があるので、特定の順番で並べる必要がある場合があります。最上部のレイヤーが最も優先して表示されます。

レイヤーオプションと表示






効果レイヤー上で右クリックすると、名前の変更、複製、削除、現在の効果の変更ができます。効果を非表示にするには、対応する表示アイコン (●) をクリックします。

レイヤーのグループ化

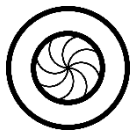
複数のレイヤーで作業している場合、[グループを追加] ボタン (📁) を使ってグループを作成し、希望の効果レイヤーを新しいフォルダにドラッグします。グループを右クリックすると、必要に応じて名前の変更、複製、削除ができます。

効果と詳細なオプション

以下のリストは、Studio で利用可能なライティング効果と対応する詳細なオプションです。

	名称	説明と詳細なオプション
	環境認識	<p>ライティングは、選択した画面領域で平均化した色を反映した色になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 領域: 色が平均化される画面領域を表示します。 ▪ 領域を編集 / プリセット: 利用可能な領域プリセットから色を平均化する場所を選択するか、特定の画面領域を選択する場合は (クリック & ドラッグで)、[領域を編集] を使用します。 ▪ ブレンド: 平均化した色の精度を調整します。
	オーディオメーター	<p>LED は、デフォルトのカラースペクトラムで、オーディオレベルに応じてライトアップします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 色: オーディオレベルの [高] / [低] 設定に使用するカラーパターンを選択します。カラーストッパーの追加または削除によりこれらをさらにカスタマイズできます。 ▪ ブースト / ディケイ: 現在のオーディオレベルが、カラーパターンの高 (ブースト) と低 (ディケイ) 設定に到達するまでの時間をコントロールします。
	ブリージング	<p>ライティングが選択した時間、選択した色 (複数可) でフェードイン/フェードアウトします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 色: 2 色まで選択するか、ランダムに設定します。 ▪ 時間: 色がフェードイン/フェードアウトする速度を調整します。 ▪ 再生: 任意のキーを押すか、特定のキーを押してランダムに開始するか、設定した回数後に停止するか、無限にループするよう効果を設定できます。
	ファイア	<p>LED が暖色系カラーで点灯し、炎のように揺らめきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 色: 暖色領域と寒色領域に色を設定します。
	リアクティブ	<p>キーが押されると LED が点灯し、一定時間が経過すると徐々にフェードアウトしていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 色: 効果の色を選択するか、ランダムに設定します。 ▪ 時間: 効果が LED からフェードアウトする速さを設定します。

	リップル	<p>キーを押すと、押したキーからライティングが波のように広がります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 色: 効果のカラーパターンを選択します。カラーストッパーを追加したり削除したりすることで、パターンをさらにカスタマイズできます。 ▪ スピード / 幅: それぞれの波の速さと太さを設定します。 ▪ 再生: 任意のキーを押すか、任意の選択したキーを押してランダムに開始するか、設定した回数後または任意の選択したキーを押して停止するか、無限にループするよう効果を設定できます。
	スペクトラム サイクリング	<p>ライティングは 1,680 万色の間で無限に切り替わります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 色: 効果のカラーパターンを選択します。カラーストッパーの追加または削除によりこれらをさらにカスタマイズできます。 ▪ 時間: 効果が LED からフェードアウトする速さを設定します。
	スターライト	<p>各 LED は、ランダムなタイミングと時間後にフェードイン/フェードアウトします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 色: 効果のカラーパターンを選択するか、パターンをランダムに設定します。 ▪ 密度 / 時間: 色がフェードイン/フェードアウトする頻度 (密度) または速度 (時間) を設定します。
	スタティック	<p>選択した色で LED が点灯したままになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 色: 効果の色を選択します。
	ウェーブ	<p>ライティングは、選択した方向へスクロールします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 色: 効果のカラーパターンを選択します。カラーストッパーの追加または削除によりこれらをさらにカスタマイズできます。 ▪ スピード: ライティングがスクロールする速度を設定します。 ▪ 幅: ウェーブの幅とウェーブが発生する角度を調整します。 ▪ 角度: 各ウェーブの間隔を管理するか選択した LED で分割します。 ▪ 再生: 任意のキーを押すか、任意の選択したキーを押してランダムに開始するか、設定した回数後に停止するか、無限にループするよう効果を設定できます。



ホイール

ライティングは選択した方向に回転します。

- **色:** 効果のカラーパターンを選択します。カラーストッパーの追加または削除によりこれらをさらにカスタマイズできます。
- **スピード:** 色の回転速度を設定します。
- **中心点:** デバイス上でのホイール効果の発生位置を変更します。中心点の位置は、LED を選択した場合のみ変更できます。
- **方向:** 効果の回転方向を設定します。
- **再生:** 任意のキーを押すか、任意の選択したキーを押してランダムに開始するか、設定した回数後に停止するか、無限にループするよう効果を設定できます。

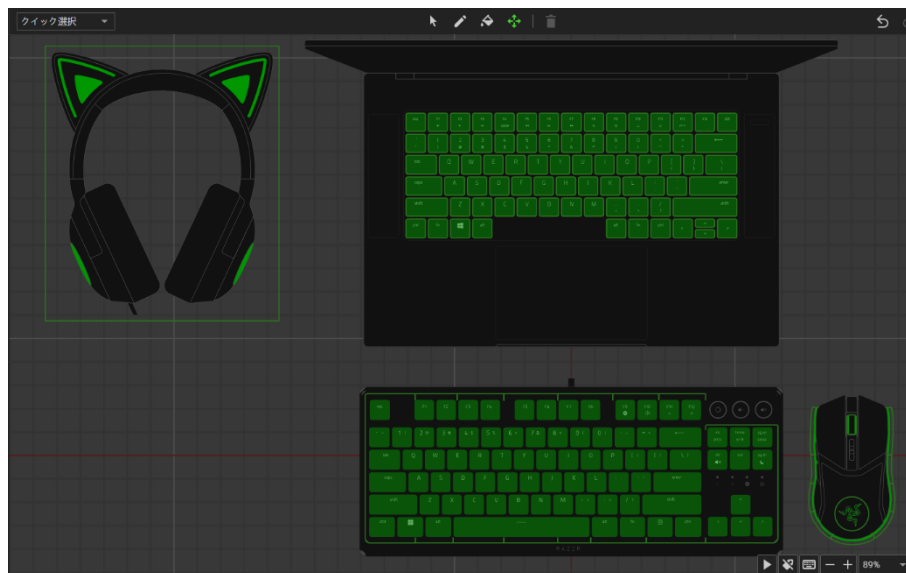
Chroma Generate

ライティングが、デバイス上で希望の画像や動画を使用して、平均化された色を生成します。最大 4 つのオプションを生成でき、効果を保存するとすべて削除されます。

- **前へ / 次へ:** 生成されたオプションを切り替えます。

デバイスでの効果のカスタマイズと適用

1. 移動ツール (M) を使ってデバイスの位置を変更し、セットアップでデバイスが物理的にどのように配置されているかを反映します。[キャンバスコントロールの詳細情報](#)



2. Chroma プロファイルを選択、または [Chroma プロファイル] ドロップダウンリストからカスタマイズする Chroma プロファイルを追加します。[Chroma プロファイルの詳細情報](#)

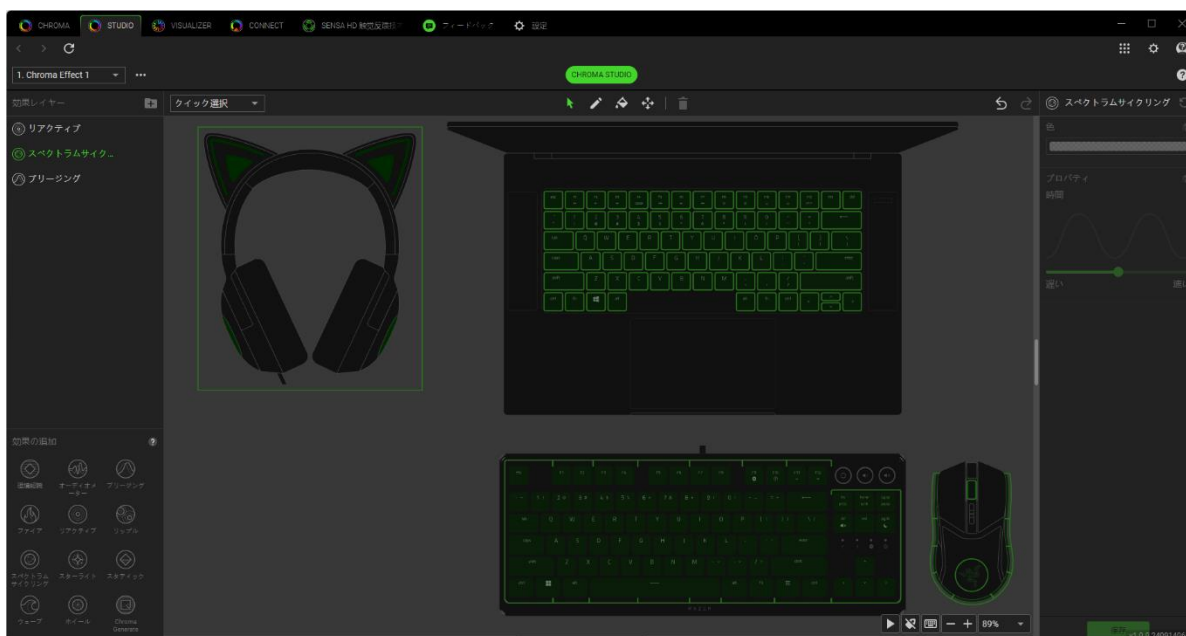


3. 効果レイヤーリストで、カスタマイズまたは適用する効果レイヤーを選択または追加します。[効果レイヤーの詳細情報](#)



4. セレクター (S)、ペン (P)、塗りつぶし (B) のキャンバスコントロールを使用して、選択した効果レイヤーが適用される LED を決定します。

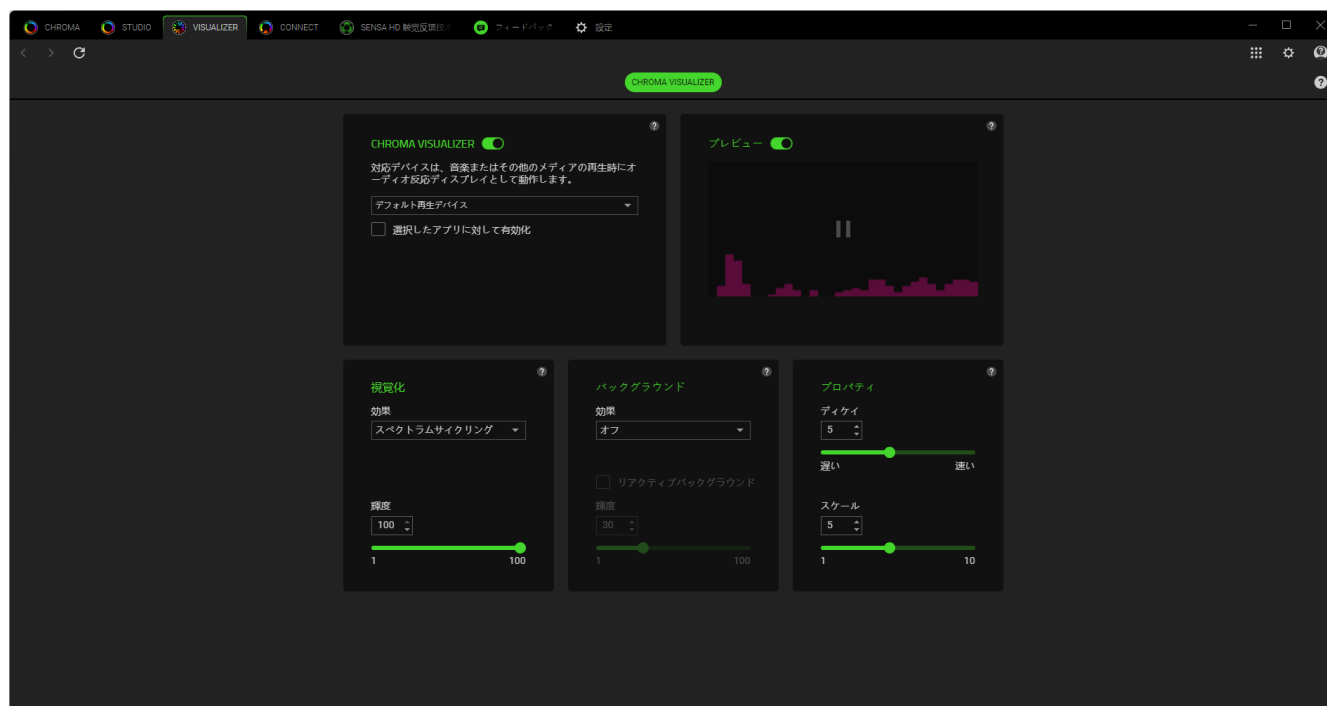
5. 右側のアクティブになった [効果レイヤー] セクションで、選択したライティング効果のプロパティを好みに応じてカスタマイズし、[保存] をクリックして設定を適用します。[効果と詳細なオプションの詳細情報](#)



CHROMA VISUALIZER

i Chroma Visualizer は 1 つの Chroma アプリであり、デバイスのライティングを引き継ぐにはユーザーの許可が必要です。プロンプトが表示されたら、または Chroma > Chroma アプリから有効にしてください。Chroma Visualizer がアクティブになっている間は、デバイス上のすべてのクイックおよび高度なライティング効果は無効になります。

すべての Razer Chroma 対応デバイスと、[Chroma Visualizer] タブを使用して選択したオーディオソースを同期させ、完全に魅力的なオーディオビジュアル効果を実現します。



Chroma Visualizer

選択したオーディオソースからのオーディオに反応するようにデバイスを設定し、音楽やその他のメディアを再生しながらダイナミックなビジュアル表示を作成したり、Chroma Visualizer をオフにしたりできます。

プレビュー





選択したオーディオソースからのオーディオ信号を視覚的に表示し、デバイスで効果を表示します。必要に応じて、この機能をオフにできます。

視覚化 / バックグラウンド

プリセットを使って、Chroma Visualizer のメインおよびバックグラウンドのライティング効果をカスタマイズできます。両方のライティング効果の明るさは、特定の明るさレベルを入力するか、対応するス

ライダーを使用して調整できます。さらに、[リアクティブバックグラウンド] を有効にすることで、選択したオーディオソースにバックグラウンドが動的に反応するように設定することもできます。

Chroma Visualizer で利用可能なライティング効果は以下のとおりです。

	名称	説明	設定方法
	スペクトラムサイクリング	ライティングは無限に 1,680 万色の間で切り替わります	カスタマイズは不要です
	スタティック	ライティングは選択した色で常時点灯した状態になります	色を選択
	ウェーブ	ライティングは右方向にスクロールします	カスタマイズは不要です
	ホイール	ライティングはデフォルトのカラースペクトラムで回転します	カスタマイズは不要です
該当なし	カスタム*	バックグラウンドライティングにカスタムパターンが表示されます	パターンを選択し、カラーストッパーをカスタマイズします
該当なし	オフ*	バックグラウンドライティングが無効になります	カスタマイズは不要です

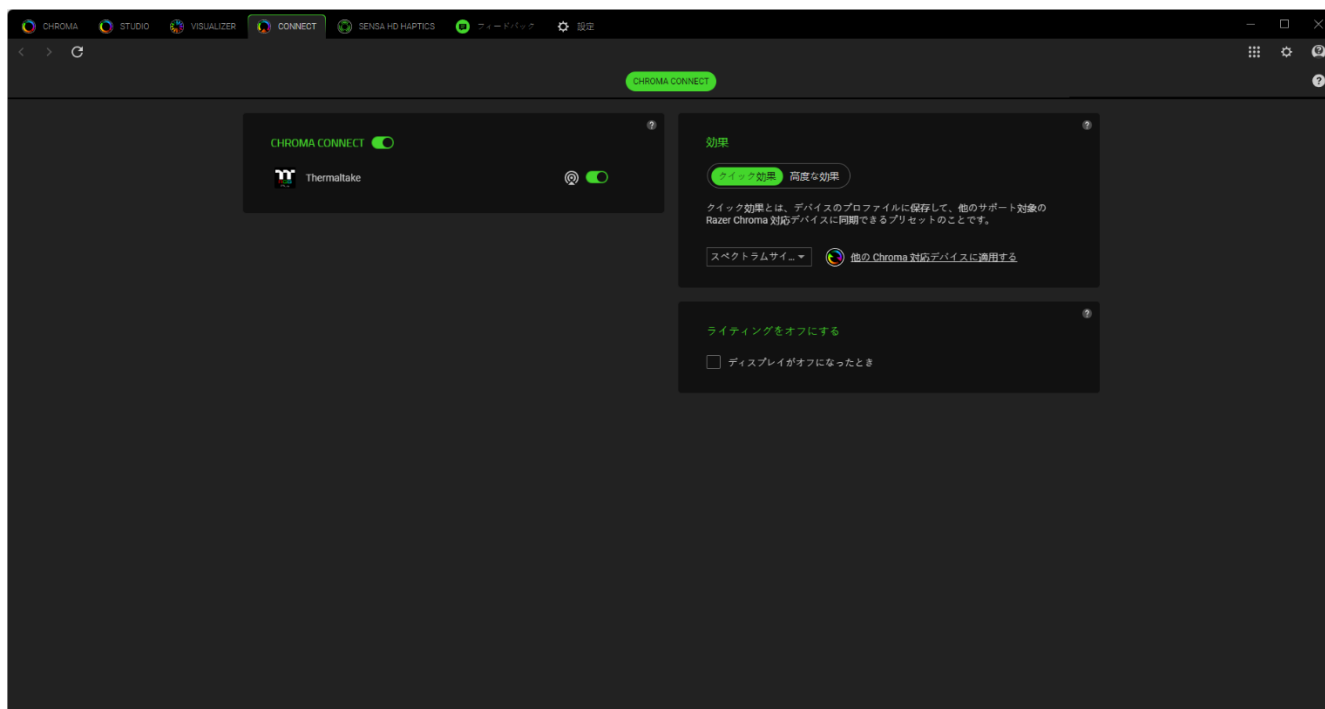
*バックグラウンドライティングにのみ利用可能。

プロパティ

[ディケイ] で視覚化がピークからどの程度速く下がるかを調整したり、[スケール] を変更してどの程度ピークが高くなるかを設定します。

CHROMA CONNECT

Chroma Connect モジュールは、すべての Chroma 対応アプリとサードパーティハードウェアデバイスのコントロールセンターです。これらをシームレスに Razer Chroma と同期できます。



対応デバイスとアプリを検出する





1. サードパーティハードウェアデバイスが PC に接続され、その RGB ソフトウェアがインストールされ、実行されていることを確認します。
2. サードパーティデバイスの RGB ソフトウェアで **[Chroma Connect]** を有効にします。
 - i** 手順については サードパーティ RGB ソフトウェアのよくある質問ページまたはマニュアルを参照してください。
3. Razer Chroma アプリで、**[Connect]** に進み、サードパーティハードウェアデバイスの RGB ソフトウェアを有効にします (該当する場合)。
 - i** Chroma Connect はサードパーティ RGB ソフトウェアおよび Razer Chroma アプリの両方で有効にする必要があります。デフォルトでは、Chroma Connect は Razer Chroma アプリで有効になっています。


Chroma Connect

検出された Chroma 対応アプリと、Razer Chroma アプリで接続できるサードパーティハードウェアデバイスをすべて表示し、必要に応じて簡単にオフにすることができます。

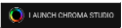
クイック効果


サードパーティ ハードウェア デバイスのライティングには以下のさまざまなクイック効果を選択・適用できます。

	名称	説明	設定方法
	オーディオメーター	LED は、デフォルトのカラースペクトラムで、オーディオレベルに応じてライトアップします	カラーブーストレベルを選択してください
	ブリージング	選択した色（複数可）でライティングがフェードイン/フェードアウトします	色を 2 色まで選択するか、ランダムに設定します。
	スペクトラムサイクリング	ライティングは無限に 1,680 万色の間で切り替わります	カスタマイズは不要です
	スタティック	LED が選択した色で常時点灯した状態になります。	色を選択

他にも Razer Chroma 対応デバイスをお持ちの場合、[Chroma 同期] ボタン () をクリックすることでそれらのクイック効果をお使いの Razer デバイスの効果と同期させることができます。

高度な効果

[高度な効果] オプションでは、Razer Chroma 対応デバイスで使用する Chroma プロファイル選択できます。Chroma プロファイルをカスタマイズするには、[Chroma Studio の起動] ボタン () を押します。

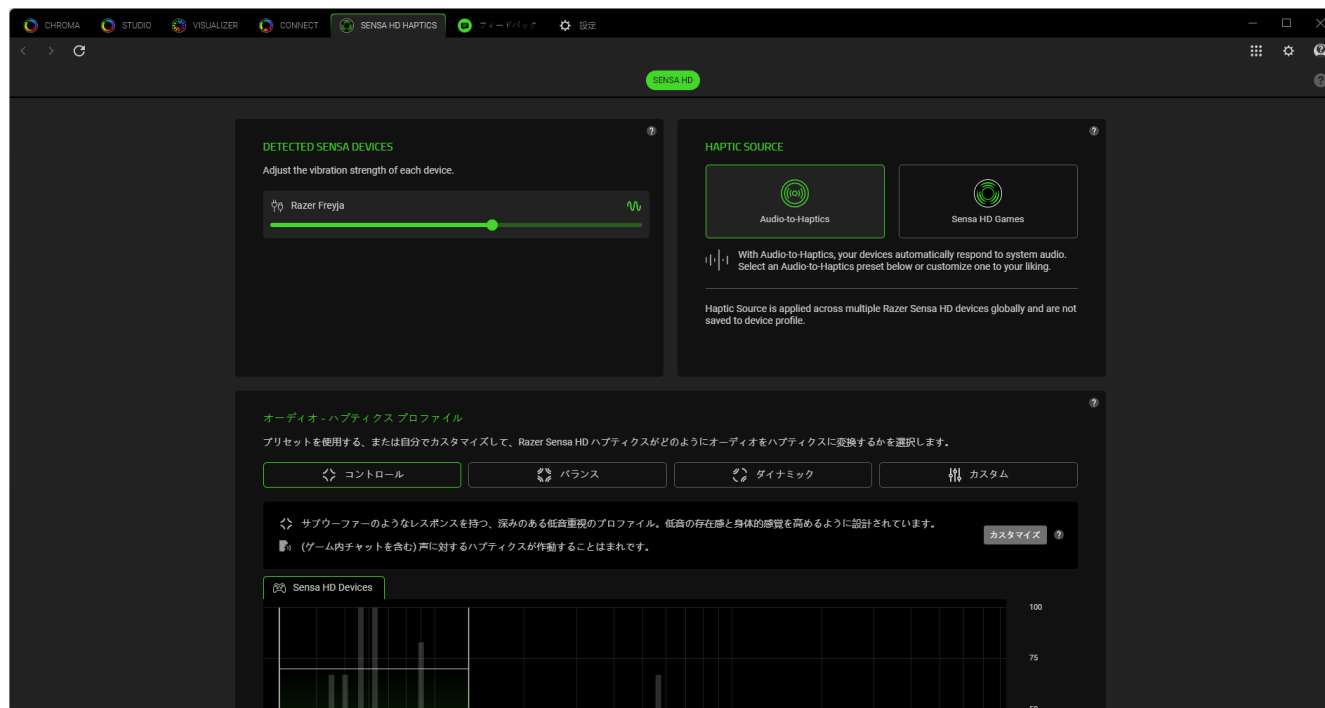
 選択されたライティング効果をサポートする他の Razer デバイスのみ同期されます。

ライティングをオフにする


この省電カツールは、システムのディスプレイがオフになると、接続されているすべてのサードパーティ ハードウェア デバイスのライティングを自動的に無効にします。

SENSA HD ハプティクス

すべての Razer Sensa HD デバイスで触覚フィードバックをカスタマイズします。



検出された Sensa デバイス

システムに接続されている検出されたすべての Razer Sensa HD デバイスの振動強度を管理します。[ハプティクス] ボタン () を使って、各デバイスの触覚フィードバックを個別にオフに切り替えることができます。

ハプティクスソース

Razer Sensa HD デバイスの現在のオーディオモードを変更し、オーディオ、ゲーム、プログラムにどのように反応するかをカスタマイズします。

オーディオ - ハプティクス

デバイスが自動的にシステムオーディオに反応するように設定します。選択すると、オーディオ - ハプティクス プリセットを選択するか、カスタム設定を作成することができます。さらに、必要に応じて個々のゲームに異なるプリセットを割り当てることもできます。

オーディオ - ハプティクス プロファイル

プリセットを選択するか、カスタム設定を作成することで、オーディオをハプティクスに変換する方法をカスタマイズします。

ハプティクスゲームプロファイル

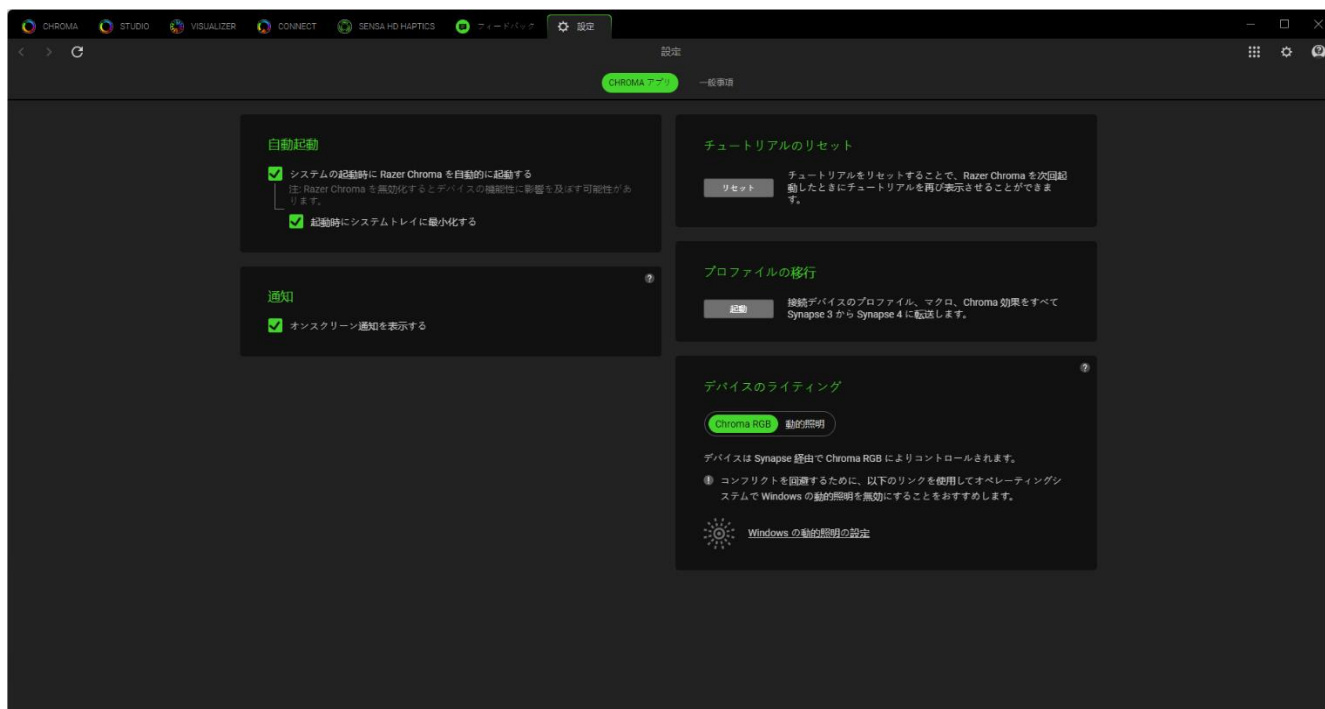
オーディオ - ハプティクス プリセットをゲームに割り当てることで、没入感を最大化します。[オーディオ - ハプティクス ゲームプロファイルの詳細情報](#)

Sensa HD ゲーム

ゲーム開発者とのパートナーシップにより特別に調整された HD ハプティクスを体験し、開発者のクリエイティブなビジョンのインパクトを存分に感じてください。これを選択すると、Sensa 対応ゲームのみ触覚フィードバックが作動します。[Sensa 対応ゲームの詳細情報](#)

設定

(⚙) ボタンをクリックしてアクセスできる [設定] タブでは、以下のような多数のオプションを設定できます。



言語

このオプションでは、Razer Chroma アプリ の表示言語を変更できます。

自動起動

[自動起動] オプションでは、アプリの起動時の動作を設定できます。

通知

[通知] オプションは、フルスクリーンアプリを実行している場合でも、アプリがオンスクリーン通知を表示できるようにします。

デバイスのライティング

このオプションで、デバイスのライティング効果をコントロールするアプリを選択できます。

チュートリアルのリセット

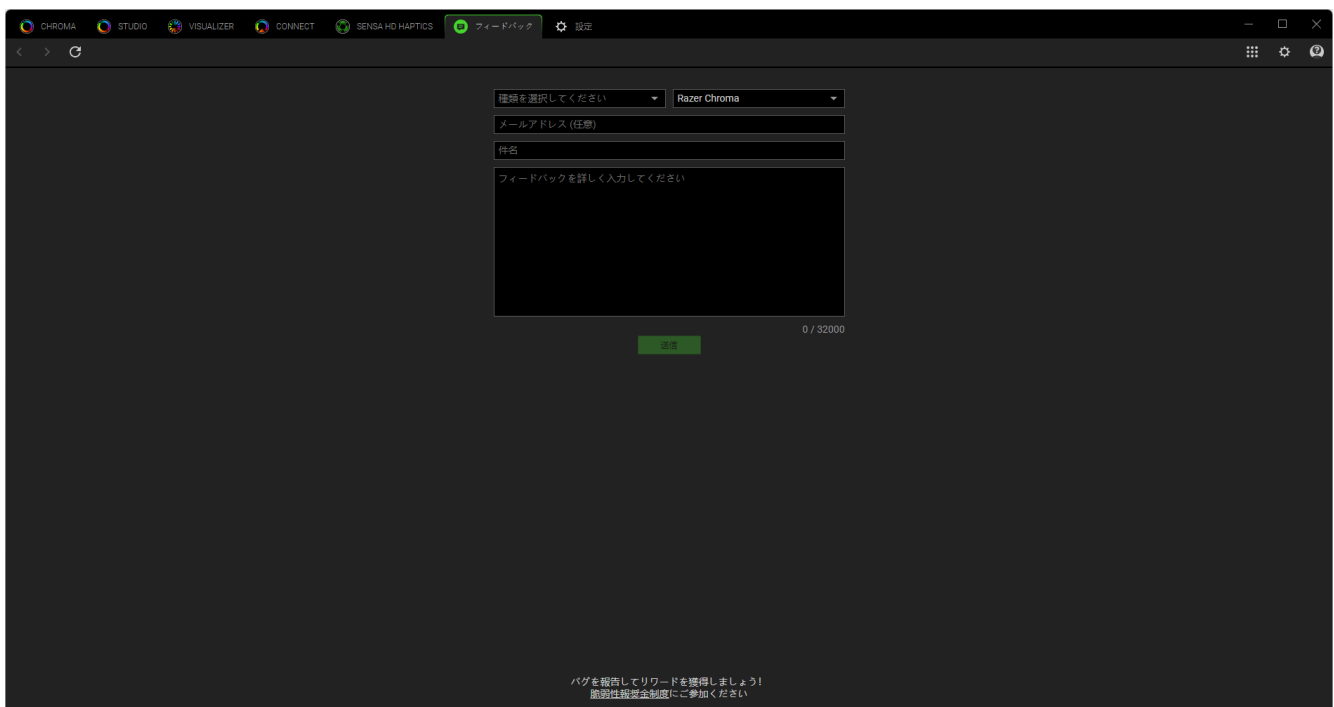
[リセット] ボタンを選択すると、Razer Chroma アプリ の機能を理解するためのすべてのチュートリアルが再度有効になります。

情報

[情報] セクションでは、現在のソフトウェアバージョンと著作権宣言文が確認でき、Razer の利用条件に関するリンクが含まれています。このオプションで Razer のソーシャルコミュニティに素早くアクセスすることもできます。

フィードバック

ソフトウェアに関するご意見、ご感想、問題点などをお寄せいただき、Razer Chroma アプリの改善にご協力ください。このタブを使って弊社に直接連絡し、バグを報告することでリワードを得ることもできます。



The image shows a browser window with the Razer Chroma Feedback form. The browser tabs include CHROMA, STUDIO, VISUALIZER, CONNECT, SENSE HD HAPTICS, and フィードバック (Feedback). The form fields are:

- Device selection: Razer Chroma
- Email address (optional):
- Subject:
- Feedback text area: フィードバックを詳しく入力してください
- Character count: 0 / 32000
- Submit button: 送信

At the bottom of the form, there is a promotional message: バグを報告してリワードを獲得しましょう! 最新仕給賞金制度にご参加ください

2. 法的情報

著作権および知的財産権情報

©2025 Razer Inc. All rights reserved. Razer、トリプルヘッドスネークのロゴ、Razer ロゴ、「For Gamers.By Gamers.」は、米国またはその他の国の Razer Inc. および/または関連企業の商標または登録商標です。その他すべての登録商標は、それぞれの企業の所有物です。

Razer Inc. (「Razer」) は、本書に記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本書の提供により、前述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与されるわけではありません。Razer Chroma アプリ (「本製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、かかる違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷にも責任を負いません。いかなる場合も、Razer の債務は、製品の小売購入額を超えないものとします。

一般

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本契約内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効あるいは法的強制力がない限り）無効となり除外と見なされますが、残りの条項のいずれも無効になることはありません。Razer は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。